

## 計画概要書

【1 区域区分】	市街化区域	市街化調整区域	
【2 防火地域】	防火地域	準防火地域	指定なし
【3 道路】			
(1) 幅員			
(2) 敷地と接している部分の長さ			
【4 敷地面積】			
(1) 敷地面積	( )	( )	( )
(2) 用途地域等	( )	( )	( )
(3) 建築基準法第52条第1項及び第2項の規定による建築物の容積率	( )	( )	( )
(4) 建築基準法第53条第1項の規定による建築物の建ぺい率	( )	( )	( )
(5) 敷地面積の合計	( )	( )	( )
(6) 敷地に建築可能な延べ面積を敷地面積で除した数値	( )	( )	( )
(7) 敷地に建築可能な建築面積を敷地面積で除した数値	( )	( )	( )
【5 主要用途】 (区分 )			
【6 工事種別】			
新築	増築	改築	移転
用途変更	大規模の修繕	大規模の模様替	
【7 建築面積】	(申請部分 )	(申請部分以外の部分 )	(合計 )
(1) 建築面積	( )	( )	( )
(2) 建ぺい率	( )	( )	( )
【8 延べ面積】	(申請部分 )	(申請部分以外の部分 )	(合計 )
(1) 建築物全体	( )	( )	( )
(2) 地階の住宅の部分	( )	( )	( )
(3) 共同住宅の共用の廊下等の部分	( )	( )	( )
(4) 自動車車庫等の部分	( )	( )	( )
(5) 延べ面積	( )	( )	( )
(6) 容積率	( )	( )	( )
【9 建築物の数】			
(1) 申請に係る建築物の数			
(2) 同一敷地内の他の建築物の数			
【10 建築物の高さ等】	(申請に係る建築物)	(他の建築物 )	
(1) 最高の高さ	( )	( )	
(2) 階数	地上 ( )	( )	
	地下 ( )	( )	
(3) 構造	造	一部	造
【11 工事完了予定年月日】	年	月	日

- 備考 1 4欄の(1)は、建築物の敷地が、2以上の用途地域、建築基準法第52条第1項第1号から第6号までに規定する容積率の異なる地域、地区若しくは区域又は同法第53条第1項第1号から第6号までに規定する建ぺい率の最高限度の異なる地域、地区若しくは区域にわたる場合には、用途地域が異なる地域等ごとに、それぞれの地域等に対応する敷地面積を記入してください。
- 2 4欄の(2)、(3)及び(4)は、(1)に記入した敷地面積に対応する敷地の部分について、それぞれ記入してください。
- 3 5欄は、建築基準法施行規則別紙の表の建築物又は建築物の部分の用途の区分に従い対応する記号を記入した上、用途を具体的に記入してください。